

【広島県教育基本理念】

広島で学んでよかったと思える日本一の教育県の創造

【大竹市教育目標】

「笑顔・元気」かがやく大竹っ子の育成

【ミッション】（使命）

子供たちがふるさと大竹を愛し、自律した人となるように、私たちは子供たちの資質・能力を伸ばしていく。

【ビジョン】（めざす姿）

めざす教師像

- ★児童の可能性を伸ばす教師
- ★授業力向上を追究する教師

めざす児童像

- ★自己有用感の高い子
- ★自他を尊重できる子

めざす学校像

- ★保護者・地域から信頼される学校
- ★大竹の自然、社会、文化を活かす学校

【学校教育目標】

みんなで伸びる ～トライ&サポート～

「みんなで」；みんなといっしょに、みんなとかかわりあって

「トライ」；目標を決めてやってみる（挑戦）

「サポート」；挑戦している人を応援できる

【研究主題】

本質的な問い（※）にせまる課題を主体的に解決しようとする児童の育成

～リフレクションを活用した探究的な学びの実現を通して～

※「大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちに誇りがもてるにはどうしたらいいか。」

広島県探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業（3年目）

広島県小学校教育研究会「生活科・総合的な学習の時間」部会 広島県大会会場校

○探究的な学習の授業実践

・「ティーチ」（教える）から「ファシリテーション」（力を引き出し・促進し、支え応援）へ

○挑戦できる場の設定

・自己有用感の高揚（小さな成功の積み重ね。「ほめる」から「認める」へ）

付きたい資質・能力

主体性

課題発見・解決力

○落ち着いた学校生活

- ・あいさつ名人
- ・無言掃除
- ・スタートウィーク ・竹小ナビなど

○信頼される学校（家庭・地域との連携）

- ・情報の発信（通信、メール、HP）
- ・地域の教育力活用（ゲストティーチャー）
- ・地域貢献（学習成果の還元・ボランティア）